

autoCULT

Packard 6th Series Thompson Special "Glasscock Speedster" (米国, 1929)

過去のブランド

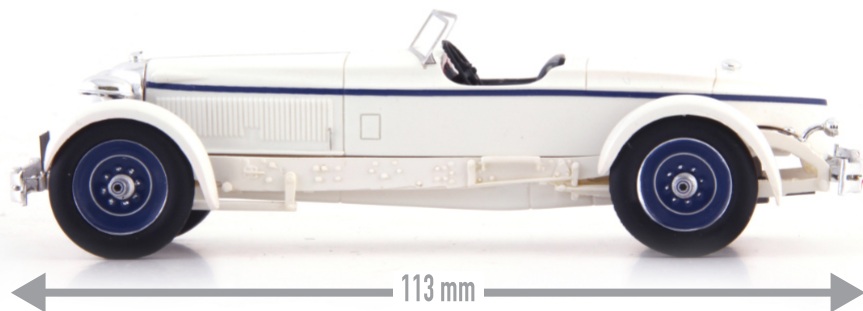
Scale 1/43

#02032

available

02/2024

limited edition 333 Stk.



中尉の葉巻

当時の報道によれば、この車は「…センセーショナルなカスタムスピードスター…」と表現された。これは、1929年に一台限り製造されたスポーティで痛快な車に対する描写であり、公道を速く走るというただ一つの目的のために作られた。

その夢を実現させたのが、ジョン・ラグラン・グラスコックという人物だった。このレーシングカーを購入した当時、彼は44歳で、非常に裕福な家庭の出身だった。彼はパッカード 626をベースにしたその一台限りのスポーツカーで夢を実現した。

兵士でもある彼にとって、626の購入が夢の終わりではなかった。彼は独自の車体を持ちたかった。ロサンゼルスの特ップソン・オート・ボディ・カンパニーが中尉の希望するボディを描き、モデリングし、さらにパッカードのシャシーに取り付けたと考えられている。

外観上、そのボディはとにかくシンプルな見た目が印象的で、シートメタルの葉巻型の外装が取り付けられた二本の細長いフレーム支柱が特に目を引く。タイヤに沿って合わせられたフェンダーと、型破りなデザインのヘッドライトは、彼が細部にまでこだわった証拠である。

この唯一無二のスピードスターは現在も残っており、カリフォルニア州エルセグンドの「ドライビング博物館」で展示されている。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de